

事業№	事業名	地域審議会運営費				担当部署	部名	市長政策室
							課名	まちづくり課
008							電話	57-1622
事業期間		開始年度	平成 17 年度	終了年度	平成 27 年度	予算科目	会計	一般会計
総合計画	施策の大綱	第 5 部 みんなで創る ひらかれたまち					款	総務費
	政策名 (章)	第 1 章 市民が主役のまちづくり					項	総務管理費
	施策名 (節)	第 1 節 参画と協働によるまちづくりの推進					目	地域振興費
実施計画掲載		無	頁	個別計画	新市建設計画			
根拠法令・要綱等		市町村の合併の特例に関する法律、地域審議会の設置に関する協議						

事業目的	対象	誰を・何を	新湊、小杉、大門、大島、下地区地域審議会
	意図	どのような状態に	合併を進める上での懸念や障害を除去し、合併市町村の均衡ある発展を図るため、合併市町村の施策全般に関し、きめ細やかに住民の意見を反映させる。
事業内容	手段	どのような方法で	旧市町村の区域ごとに、市長の諮問に応じて、当該区域に係る次に掲げる事項について審議し、答申する。 (1) 新市建設計画の変更に関する事項 (2) 新市建設計画の執行状況に関する事項 (3) 新市の基本構想の作成及び変更に関する事項 (4) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める事項 その他、必要と認める事項について審議し、市長に意見を述べる。

補助金	類型区分			
	補助内容	補助区分	内容 (基準単価・補助率等)	上限額

施設管理運営	施設名			管理形態	
	構造・階数			指定管理者名	
	建築年度	改修年度		指定管理期間	
	耐震の有無	延床面積		類似施設状況	
	設備・規模				

施設等整備	総事業費		財源内訳 (千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	整備内容	平成21年度	平成22年度		平成23年度			

その他	特記事項等	地域審議会の設置に関する協議第2条により、設置期間は合併の日 (平成17年11月1日) から10年間とされている。
-----	-------	---

事業№	事業名	地域審議会運営費	担当部署	部名	市長政策室
008				課名	まちづくり課
				電話	57-1622

	指標名	単位	H21年度実績	H22年度			H23年度目標	H 27 年度	
				目標	実績	達成率		最終目標	達成率
成果指標	利用者数 ※設定できる場合 ()	人							
	市長の諮問に対する答申回数	回数	0	1	0	0.0	1	1	100.0
活動指標	地域審議会開催回数 (5地域計)	回数	10	10	5	50.0	10		

	事業費		平成21年度決算	平成22年度決算	伸率	平成23年度予算
	事業費	事業費				
事業コスト	直接事業費		331 千円	153 千円	▲ 53.8	308 千円
	人件費		1,972 千円	1,700 千円	▲ 13.8	2,040 千円
	退職手当引当金相当額		290 千円	250 千円	▲ 13.8	300 千円
	事業コスト計		2,593 千円	2,103 千円	▲ 18.9	2,648 千円
	国県支出金		千円	千円		千円
財源内訳	その他		千円	千円		千円
	一般財源		2,593 千円	2,103 千円	▲ 18.9	2,648 千円
	当該事務従事職員数		0.29 人	0.25 人	▲ 13.8	0.30 人
	利用者 1 人当たりコスト		—	—		
	うち一般財源ベース分		—	—		

評価項目	点数	説明
有効性	2	合併後、まもなく6年を迎えようとしており、射水市総合計画も策定済みであることから、地域審議会の審議内容等がはっきりと見えてこない。
達成度	3	合併後、まもなく6年を迎えようとしており、射水市総合計画も策定済みであることから、地域審議会の審議内容等がはっきりと見えてこない。
効率性	2	市内27地区全域に地域振興会が設立されていることや市への要望・提言等についても広聴の機会を設けていることもあり、これらを活用していくことで可能である。

評価結果 (1次)	D	事業の廃止又は抜本的な見直しが必要	評価結果 (2次)	
評価結果を踏まえた今後の方針 (改善内容)			評価委員会のコメント	
合併後、市としても均衡ある発展に努め、事業の展開を実施している。また、新市建設計画及び新市の基本構想についても「射水市総合計画」が策定されるなど地域審議会の事業内容等その在り方についても見直さなければならない時期であるとする。				